

ねむたくなくてきはやくねます

七さあまぼくのおかしよとう学まなぶ

ーねんーくみふいさあゆまちか

よるよい。ぼくのねるいかなです。かあは

んがもうきめているので。なぜ、こんな

はやくねるのかというとはやくねないし、

つぎの日、まきちよく、あさごはんがたべら

もないからです。

いもとは、もいごろになると、ぜんちが

まねたように、ころとねます。でも、ぼく

は、ぜんぜんねむたくありません。それで、

ごろごろころが、ていると、ひるまに、か

らだとうごかさなかたから、ねむくならな

い。しと、かあさんにおこらねます。でも、

とうさんと大山にのぼりにい。たあと、スィ

ミングにい。た日でも、いつもとおなじでし

た。たぶん、ぼくは、カブト虫みたいに、よ

るがたなのだとおもいます。みんながねむ

ことから、こ、そりあきてみようかなとおもう

いど、思っかつたら、ぜったいにこ、ひどく

おこられるので、やりません。い。としてい
ると、いつのまにか、変わっていきます。

よる。いにもあるために、大いそぎしないと
いけない日もあります。サッカークラブの靴
んしゅうの日です。靴んしゅうは、5じから
です。でも、うちのばんごはんも、らいから
です。だから、靴んしゅうにいくまえに、ご
はんをたべます。学校がらがえってまたら、
しゅうくだいをして、ごはんをたべて、まがえ
て、サッカーにいて、かえってまたら、お
ぶろにはいって、すぐおふとんです。

ぜんぜんおむたくないきけど、はやくあるよ
ういがてまたら、えほんをよんでもらえます。
が、おさんは、えほんをよんであげるのがすま
いです。ぼくは、えほんをよんでもらうのが大
すまいです。だから、おむたくなくて、まが
ん
おっ、て、いそいで、おふとんにいきます。